

NEWS RELEASE

報道関係者 各位

ニッケグループ社員への年頭挨拶

新年、明けましておめでとうございます。

皆様におかれましても、気持ちを新たに、新しい年をお迎えのことと、お喜び申し上げます。

年頭に当たり、ニッケグループの皆様へご挨拶を申し上げます。また、年末年始も勤務されていた、多くのグループの皆さん、ご苦労さまでした。皆さんの頑張りに、感謝いたします。

昨年、2016年度は創立120周年の年であり、NN120ビジョン締め括りの年、そして次の10年を描くRN130ビジョンの実現に向けて、具体的な準備に、取り組む年と、位置付けました。

NN120ビジョンから各事業部で取り組んできた構造改革や収益改善の諸施策は確実に効果があらわれております。これもひとえに、皆様のチャレンジの結果と感謝いたします。

本年、2017年は、ニッケグループRN130第一期中期経営計画1年目、始動の年に当たります。昨今、世の中の情勢は、事前の予想を覆すものが多く、何が起るか分かりません。イギリスのEU離脱、トランプ大統領の誕生。誰がこのような未来を予想していたでしょうか。

未来が読めないのは、我々ニッケグループが置かれている状況も同じです。この先10年、現在と同じ手法が通用するとは思いません。変化する経営環境に合わせ、自らが、しなやかに「変革」していく以外、勝ち残る道は残っていないのです。

本日、1月4日は2017年最初の出勤日ですが、今日は、昨年と、昨日と、どう変わりましたか？客先の表情、状況はどうですか？お店の利用者の出足は？一緒に戦う職場の仲間は、ヤル気に満ちていますか？新しい技術の発見はありましたか？為替の動きはどうですか？その変化を感じ確認し、明日につながる一手を打ちましょう。ありがたい明日、未来へつながる1日にするため、1日1日を無為に過ごすのではなく、目的意識を持ち、今日より明日、明日より明後日が少しでもよいものとなるよう心がけていきましょう。それがこの1年の成果としてあらわれ、さらに積み重ねて10年、20年と続いてゆくのです。

さて、今年は何年です。酉年の「とり」というのは、ニワトリのことです。ニワトリは、夜明けを告げる鳥です。また、酉年は、「取り込む」や「騒ぐ」、年との相場格言もごございます。お客様を「取り込み、商売に縁起の良い年である」とのことです。日本経済にとって、良い面でにぎやかな年になればと思います。

当社グループにとっては、130周年に向けた夜明けの年でもあります。酉年の勢いに乗り、未開の分野へ夜明けを告げ、RN130第1次中期経営計画達成へむけ邁進してゆきましょう。

最後になりますが、今年もニッケグループの皆様とご家族が明るく健やかに過ごせる1年になるよう祈念いたしまして、私からの挨拶とさせていただきます。



ニッケグループ代表
ニッケ 取締役社長 富田 一弥

《本件に関する問い合わせ先》

ニッケ 総務法務広報室
室長 國枝 康雄
Tel : 06-6205-6601